

福祉部

少子化対策推進総合計画に基づき「児童医療費助成」「特定不妊治療費助成」などの新規事業を実施します。

平成20年度からスタートする、新しい健診制度や後期高齢者医療事業については周知活動に努めます。また、しらかぎく苑の改築に向けた予算を計上しました。

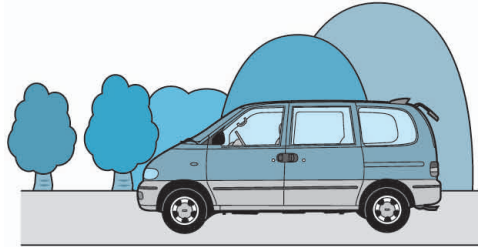


産業部

農業関係では、認定農業者や集落営農組織等の担い手支援策、農地・水・環境保全向上対策、林業関係では、森林整備と森林資源の循環利用推進、生産から販売までの一貫した流通体制構築に取り組みます。商工観光では、観光振興特別補助金を新規に計上しました。

土木部

道路新設改良工事は地方特定道路整備事業2路線、合併特例債関係6路線等、合計25路線を計画。市営住宅建設は加生住宅6戸を予算計上しています。昨年度からの継続事業が予算上多くを占めています。継続事業は各市民局で、新規事業と用地買収等は本庁土木部で対応します。



水道局

水道事業での最も大切なことは、水質の安全と水量の安定確保及び危機管理であると考えています。平成16年度に着手した千種市民局管内の簡易水道拡張工事は20年度完了を目指し着実に進めていくと同時に、接

消防本部

続率の向上を図るため徹底した推進説明をしていきます。下水道事業未整備の山崎市民局管内、城下山田地区土地区画整理事業区域内については、昨年度から3カ年で実施ということで、引き続き工事を進めていきます。

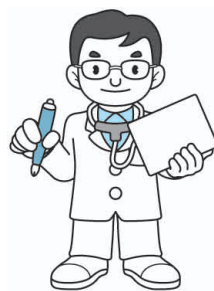
一宮分署の高規格救急車及び本部消防指令車を更新します。一方で普通救命講習の普及促進、住宅用火災警報器の設置促進、自主防火組織の育成指導等に取り組み、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します。



公立宍粟総合病院

新医師臨床研修制度の影響を受け、今、全国の公立病院は医師不足が非

常に深刻な状況となり、医師確保が最重要課題となっております。当院でも医師確保のため、大学や多くの方々との協力を得るなど、あらゆる方法を駆使し、医師招聘に取り組んでいます。魅力ある病院整備のために一方で、医療機器の更新や、医事会計システム整備も進めます。



教育委員会

学校教育では、適切な環境を整備し、「生きる力」を育むことをベースにした教育を推進します。子どもへの安全確保のため、保護者等の緊急連絡用メール配信システムを小中学校に導入します。学校給食費の統一を図り、メニューの統一化も進めます。

社会教育では、いつでも自由に学習機会が選べる生涯学習社会の構築を進めます。

